

水道



量水器(メーター)を定期的に調べて水を大切に使いましょう

漏水は、大切な水がムダになるばかりでなく、知らないうちにびっくりするほどの料金が請求される原因にもなります。

定期的に量水器(メーター)のふたを開けて調べ、早めの発見と修理をお願いします。

特に前回に比べて急に水道の使用量が増えたときは、地下や床下などの見えないところで水が漏れていることがありますので、すぐに調べましょう。

なお、修理をする際は市指定給水装置工事事業者で修理してください。

水道管の凍結を防ぎましょう



量水器(メーター)の点検は、次のようにして調べましょう。

①家の水栓(蛇口)を全部閉めましょう。

②量水器(メーター)のふたを開けて調べましょう。パイロットが回っていたら、どこかで水漏れしています。すぐに市指定給水装置工事事業者へ

修繕の申し込みをしてください。

市役所からのお願い

雨が降っていないのに道路や公園などで地面が湿っていたり、水が湧き出たりしている箇所を見つけたら、漏水の可能性がありますので、市役所都市整備グループへご連絡ください。お願いします。

- ・水道管が北向きの日陰にあるところ
- ・水道管が風当たりの強い屋外にあるところ
- ・水道管の凍結を防ぐため、手

ぬぐい・布切れ・なわ・フェルトなどの身近なものを蛇口の部分に巻きつけましょう。さらにその上からビニールなどを巻きつけるとよいでしょう。

また、メーターボックスの中使い古しの毛布・布切れ・ダンボール片などを入れて、水道メーターの凍結にも注意しましょう。

もし、水道管が凍つてしまつたら、タオルや布をかぶせ、そのままと、水道管が破裂してしまうので注意しましょう。

万一、水道管が破裂してしまつたら、まずメーターボックスの蛇口側(甲止水栓)のハンドルを閉めましょう。続いて応急処置として、破裂した部分に布かテープを巻きつけ、すぐに指定給水装置工事事業者へ修理を依頼してください。

寒い冬のなか、気温がマイナス4度以下になると、水道管が凍り、破裂やひび割れを起こすことがあります。

次のような場所にある水道管は、特に凍りやすいので注意しましょう。
・水道管がむき出しへなっているところ

289

市都市整備グループ

52-11111 (内線231-285)

第4期すいすい健康教室受講生募集

国保加入者の皆さんへ

届け来店されるか、電話で申し込んでください。

申込・問合せ先

市市民窓口グループ
52-11111 (内線261-262)

対象者	国保加入者の方	募集期間	日月	開講日	募集人数
		12月15日(月)～12月22日	3月5日までの毎週木曜日 (1月29日を除く)・全8回	午前10時～11時 ところ 高浜(図書館西100m)	30人(先着順)

第4期すいすい健康教室



開講日	内容
平成21年1月8日	すいすい健康体操(ストレッチと基礎運動)
15日	すいすい健康水泳(プール)(泳がない水中トレーニング)
22日	腰痛予防水中運動(プール)(腰周り中心水中運動)
2月5日	肩こり解消体操(上半身中心ストレッチと筋力トレーニング)
12日	膝痛予防のための水中運動(プール)(下半身中心水中運動:アクアウォーキング)
19日	青竹健康体操(ストレッチ体操及び青竹踏み)
26日	肥満解消水中運動(プール)(やさしいアクアピクス)
3月5日	レクリエーション&リラクゼーション